機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170154	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	出力対象は、住民記録システムの異動事由ごとに出力有無を設定可能とすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170155	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	XLSX形式、CSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170156	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	身元引受人に係わる住基異動者リストが出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170402	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	住民基本台帳と学齢簿で差異があった児童生徒又は保護者を対象とし、学齢簿・住基差異チェックリストが出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170157	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	学齢簿に記載された内容は任意に変更できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170158	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	また、年度途中でも保護者の変更や転学等の情報を変更できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170159	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	学齢簿の記載内容に変更があった場合、学齢簿記載事項異動通知書及び学齢簿異動者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170160	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	また、異動入力した内容の履歴情報も作成・管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170161	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	異動日範囲や処理日範囲を抽出条件に指定して学齢簿記載事項異動通知書及び学齢簿異動者一覧を一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170162	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日